
平成 28(2016)年度

事業報告書

平成 28(2016)年 4月 1日 ~ 平成 29(2017)年 3月 31日



学校法人 東北学院

目 次

理事長挨拶	1
-------------	---

I. 法人の概要

1. 東北学院建学の精神、東北学院教育の基本方針及び 学校法人東北学院の経営理念	3
2. 設置する学校・学部・学科等	3
3. 沿革	4
4. 役員等の一覧	6
5. 法人の主要な審議機関等	7
6. 教職員の概要	7
7. 設置学校・教育研究組織	8
8. 事務組織	9
9. 入学定員、編入学定員、収容定員、在籍者数及び 退学・除籍者数	10
10. 入学定員、志願者数及び入学者数	11
11. 修了者数、卒業者数及び卒園者数	12
12. 授業料、入学金その他学校が徴収する費用	13
13. 所在地	14

II. 事業の概要

A 学校法人 東北学院	1. 「TG Grand Vision 150（東北学院中長期計画） 及び第Ⅰ期中期計画（2016～2020年）」の 進捗状況	15
	2. キリスト教活動	15
	3. 学校法人東北学院の管理・運営	16
B 東北学院大学	平成 28（2016）年度事業総括	27
	1. 基本方針	28
	2. 教育活動	30
	3. 研究活動及び補助事業	34
	4. 学長室の活動	44
C 東北学院 ・高等 中学校	平成 28（2016）年度事業総括	64
	1. 「TG Grand Vision 150（東北学院中長期計画） 及び第Ⅰ期中期計画（2016～2020年）」の 進捗状況	64
	2. 教育	70
	3. 進路指導及び進路実績	71
	4. 課外活動	72
	5. 財政・設備	77
D 東北学院 榴ヶ岡 高等学校	平成 28（2016）年度事業総括	78
	1. 「TG Grand Vision 150（東北学院中長期計画） 及び第Ⅰ期中期計画（2016～2020年）」の 進捗状況	79
	2. 教育	80
	3. 進路指導及び進路実績	80
	4. 課外活動	82
	5. 財政・設備	82
E 東北学院 幼稚園	平成 28（2016）年度事業総括	85
	1. 「TG Grand Vision 150（東北学院中長期計画） 及び第Ⅰ期中期計画（2016～2020年）」の 進捗状況	85
	2. 園児数確保に対する取り組み	85
	3. 教育の充実	86
	4. 地域への貢献	87
	5. 卒園児の進学先	88
6. 財政・設備	88	

III. 財務の概要

1. 平成 28（2016）年度決算概要（財務諸表別）	89
2. 財務状況の推移の概要（平成 24〔2012〕年度から 平成 28〔2016〕年度まで）	102
3. 財務諸表における過去 5 年間の推移（平成 24〔2012〕 年度から平成 28〔2016〕年度まで）	103
4. その他	108
5. 収益事業会計	111
6. 監事監査報告書	112

理事長挨拶



学校法人東北学院
理事長 松本 宣郎

ここに『平成 28（2016）年度学校法人東北学院事業報告書』が完成し、公表する運びとなりました。この年度は東北学院創立 130 周年の節目の年であり、これを記念して様々な事業を行うことができました。そして教育の業についても、将来計画についても、大きな成果を挙げることができました。本院の真の創設者である神さまのお守りのあったことに感謝し、その成果の概要をご報告いたします。

東北学院は明治 19（1886）年、仙台神学校として創設され、その後東北学院の名称に改め、中等教育の学校として評価を高めて昭和 24（1949）年新制大学を設置、平成 28（2016）年には創立 130 周年を迎えました。平成 28（2016）年 3 月 28 日に土樋キャンパスの「ホーイ記念館」の完成披露が行われ、同年 9 月には教員研究室、ラーニング・コモンズ、入試・就職キャリア支援・広報・国際交流の諸部署が移転を終え、始動しました。ホーイ記念館は教育研究の設備として魅力的であるとともに、一般市民向けの店舗やホールなども備えて、地域への貢献施設としても十全に機能しています。

平成 28（2016）年 5 月 14 日には創立記念の式典と墓前礼拝を挙行するとともに、創立 130 周年公開講演会も催しました。このほか、創立 130 周年記念事業として各キャンパスで音楽フェス

ティバルや記念シンポジウムが多数開催されました。これら一連の行事が東北学院の注目度を高めたことは間違いのないと思います。

また、本年度は「仙台市立病院跡地の利活用に係る事業募集に係るプロポーザル審査」に応募し、プレゼンテーション及びヒアリングを経て、平成 28（2016）年 12 月に事業候補者に選定され、平成 29（2017）年 3 月の仙台市議会の議決を経て、仙台市立病院跡地の所有権が本院に移転しました。取得した土地は「五橋キャンパス」の校地として整備する計画であり、土樋キャンパスとあわせ、総合キャンパス整備事業の中核を成す東北学院大学アーバン（都市型）キャンパス構想の実現に向けて前進したということになります。なお、「五橋キャンパス」用地の取得費は自己資金からの充当で対応できました。

法人全体としては、事務組織について、職員人事制度の改革、倫理規程の制定など、効率的な事務遂行のための問題を果たしました。人事の適切な配置を目指し、業務委託も進めました。部長会・課長会間の意思疎通を円滑にし、業務の迅速・完璧な遂行を諸部署において追及させました。労務管理の面でも好ましい状況づくりを心がけ、組合との話し合いに努力しました。

各設置学校の事業について、全体として堅実な歩みことができました。

大学部門では、学生支援やキャンパスアメニティの充実に鑑み、東日本大震災に関連して修学支援を必要としている学生に対する経済的支援を継続して実施するとともに、各キャンパスの学生総合保健支援センターの設置、バリアフリーのための自動ドアの新設、老朽化したインフラ整備なども実施しました。また、教育の質的転換を進めて補助金を獲得し、既往のCOCの2事業を順調に遂行するとともに、私立大学研究ブランディング事業にも採択されて、研究を社会貢献へと生かしていくことができたことを心強く思います。

中学校及び高等学校部門では、総合教育改革に伴う新たなコース制の平成29（2017）年度開始に向けた取り組みを実施することができました。

榴ヶ岡高等学校部門では、学校改革を始動させ外部の専門家による調査等を実施しました。

本法人の経営戦略会議では両校との協議を複数回重ねて改革を促し、校長ガバナンスのための人事強化を平成29（2017）年度に実現することとなります。

幼稚園部門では、中・高・大との連携を実施し、幼児教育の充実を図ることができました。

以上、平成28（2016）年度は、安定的な入学者数を確保できたとともに、平成27（2015）年度に策定したTG Grand Vision 150と第I期中期計画（2016～2020年）を踏まえ計画した事業についてほぼ所期の事業を遂行することができました。

今後も、このTG Grand Vision 150を着実に実施していくことで、東北学院が新たな発展を遂げることが可能であると確信し、このビジョンに則って様々な事業を展開していく所存であります。

I. 法人の概要

1. 東北学院建学の精神、東北学院教育の基本方針及び学校法人東北学院の経営理念

<東北学院建学の精神>

東北学院の三校祖、押川方義、W・E・ホーイ、D・B・シュネーダーは、東北学院の建学の精神を、宗教改革の「福音主義キリスト教」の信仰に基づく「個人の尊厳の重視と人格の完成」の教育にあるとした。

その教育は、聖書の示す神に対する畏敬の念とイエス・キリストにならう隣人への愛の精神を培い、文化の進展と福祉に貢献する人材の育成を目指すものである。

<東北学院教育の基本方針>

東北学院は創立以来、本法人に所属する各教育機関において一般の教育・研究活動と共に福音主義キリスト教に基づく宗教教育を一貫して行ってきた。

今後ともそれぞれの教育機関は、正規の学校行事としての礼拝と正課必修としてのキリスト教教育を不変のこととして実施していくものとする。

<学校法人東北学院の経営理念>

学校法人東北学院は、建学の精神の堅持を根本理念とし、次の三つの基本方針により教育事業の経営にあたる。

1. 教育事業を安定的に持続させる経営
2. 社会的に適切と評価される経営
3. 社会に対して説明責任をはたす経営

2. 設置する学校・学部・学科等

平成29(2017)年3月31日現在

設置する学校	開校年月日	学部・学科等
東北学院大学	昭和 24 (1949) 年 4 月	大学院 文学研究科 経済学研究科 経営学研究科 法学研究科 工学研究科 人間情報学研究科 文学部 英文学科 総合人文学科 歴史学科 経済学部 経済学科 経営学科 (募集停止) 共生社会経済学科 経営学部 経営学科 法学部 法律学科 工学部 機械知能工学科 電気情報工学科 電子工学科 環境建設工学科 教養学部 人間科学科 言語文化学科

		情報科学科 地域構想学科
東北学院高等学校	昭和 23 (1948) 年 4 月	全日制課程 普通科
東北学院榴ヶ岡高等学校	昭和 47 (1972) 年 4 月	全日制課程 普通科
東北学院中学校	昭和 22 (1947) 年 4 月	
東北学院幼稚園	昭和 37 (1962) 年 4 月	

3. 沿革

- 明治 19 (1886) 年 5 月 仙台神学校開校
- 明治 24 (1891) 年 9 月 東北学院と改称
予科、本科、神学部を設置
- 明治 28 (1895) 年 普通科、文科専修部、理科専修部に改組
- 明治 37 (1904) 年 3 月 普通科、専門科（文学部、神学部）に改組
- 明治 38 (1905) 年 6 月 専門科を専門部（文科、神学科）に改称
- 明治 41 (1908) 年 5 月 社団法人東北学院を設置
- 大正 4 (1915) 年 普通科を中学部と改称
- 大正 7 (1918) 年 専門部を神学科 1 科、同 2 科、文科、師範科、商科の 5 科に改組
- 大正 14 (1925) 年 8 月 神学部（1 科、2 科）、専門部（文科、師範科、商科）の 2 部 5 科に改組
- 昭和 4 (1929) 年 8 月 社団法人東北学院を財団法人東北学院に改組
9 月 専門部を高等学部と改称
- 昭和 11 (1936) 年 3 月 文科、師範科を文科第一部、同第二部と改称
- 昭和 12 (1937) 年 3 月 神学部を東京日本神学校に合併
- 昭和 18 (1943) 年 4 月 高等学部商科を高等商業部、中学部を東北学院中学校と改称
- 昭和 19 (1944) 年 4 月 航空工業専門学校設置
- 昭和 20 (1945) 年 12 月 航空工業専門学校を工業専門学校と改称
- 昭和 22 (1947) 年 4 月 新制東北学院中学校設置
工業専門学校廃止
- 昭和 23 (1948) 年 4 月 新制東北学院高等学校並びに同第二部（定時制課程）設置
- 昭和 24 (1949) 年 4 月 学制改革に伴い東北学院大学文経学部英文学科、同経済学科設置
- 昭和 25 (1950) 年 4 月 東北学院短期大学部（2 年制）併置。英文科、経済科を置く
- 昭和 26 (1951) 年 2 月 財団法人東北学院を学校法人東北学院に改組
- 昭和 27 (1952) 年 4 月 短期大学部に法科増設
- 昭和 34 (1959) 年 4 月 東北学院短期大学部の入学募集停止
東北学院大学文経学部第二部設置
東北学院高等学校榴ヶ岡校舎設置
- 昭和 35 (1960) 年 3 月 東北学院短期大学部廃止
- 昭和 37 (1962) 年 4 月 東北学院大学工学部設置（機械工学科、電気工学科、応用物理学科）
東北学院幼稚園設置
- 昭和 39 (1964) 年 4 月 東北学院大学文経学部一部、同二部を文学部一部、同二部並びに経済学部一部、同二部に改組
東北学院大学大学院設置（文学研究科修士課程英語英文学専攻）
- 昭和 40 (1965) 年 4 月 東北学院大学法学部設置
東北学院大学大学院に経済学研究科修士課程設置（財政金融学専攻）
- 昭和 41 (1966) 年 4 月 東北学院大学大学院に文学研究科博士課程設置（英語英文学専攻）
東北学院大学大学院に工学研究科修士課程設置（応用物理学専攻）
- 昭和 42 (1967) 年 4 月 東北学院大学工学部土木工学科増設
東北学院大学大学院経済学研究科財政金融学専攻を経済学専攻に改組
- 昭和 43 (1968) 年 4 月 東北学院大学大学院に経済学研究科博士課程（経済学専攻）、工学研究科博士課程（応用物理学専攻）設置
- 昭和 46 (1971) 年 4 月 東北学院大学大学院工学研究科修士課程に機械工学専攻、電気工学専攻増設
- 昭和 47 (1972) 年 4 月 東北学院榴ヶ岡高等学校設置
- 昭和 49 (1974) 年 4 月 東北学院大学大学院工学研究科博士課程に機械工学専攻、電気工学専攻増設
- 昭和 50 (1975) 年 4 月 東北学院大学大学院に法学研究科修士課程設置（法律学専攻）

- 昭和 54 (1979) 年 4 月 東北学院大学大学院に法学研究科博士課程設置 (法律学専攻)
- 昭和 62 (1987) 年 3 月 東北学院高等学校第二部 (定時制課程) 廃止
- 平成 元 (1989) 年 4 月 東北学院大学教養学部設置 (教養学科一人間科学・言語科学・情報科学専攻)
- 平成 2 (1990) 年 4 月 東北学院大学大学院に工学研究科土木工学専攻 (修士課程) 設置
- 平成 4 (1992) 年 4 月 東北学院大学大学院に工学研究科土木工学専攻 (博士課程) 設置
- 平成 6 (1994) 年 4 月 東北学院大学大学院に人間情報学研究科人間情報学専攻 (修士課程) 設置
- 平成 7 (1995) 年 4 月 東北学院榴ヶ岡高等学校を男女共学制に移行
- 平成 8 (1996) 年 4 月 東北学院大学大学院に人間情報学研究科人間情報学専攻博士課程 (後期) 設置
東北学院高等学校収容定員に係る学則変更認可 (入学定員 300 名→360 名)
東北学院榴ヶ岡高等学校収容定員に係る学則変更認可 (入学定員 180 名→270 名)
- 平成 9 (1997) 年 4 月 東北学院大学大学院に文学研究科アジア文化史専攻 (修士課程)・ヨーロッパ文化史専攻 (修士課程) 設置
- 平成 11 (1999) 年 4 月 東北学院大学大学院に文学研究科アジア文化史専攻博士課程 (後期)・ヨーロッパ文化史専攻博士課程 (後期) 設置
東北学院大学収容定員の増加に係る学則変更認可 (編入学定員設置)
- 平成 12 (2000) 年 4 月 東北学院大学収容定員の増加に係る学則変更認可 (文学部一部英文学科昼間主コース・夜間主コース、経済学部一部経済学科昼間主コース・夜間主コース、同商学科昼間主コース・夜間主コース増設、文学部二部英文学科・経済学部二部経済学科学生募集停止)
〔ただし文学部一部英文学科夜間主コース、経済学部一部経済学科夜間主コース及び商学科夜間主コースの編入学定員 (3 年次) の受入れは平成 14 年 4 月 1 日〕
東北学院大学の期間を付した入学定員の設定に係る学則変更認可 (経済学部一部経済学科昼間主コース、同商学科昼間主コース、法学部法律学科)
東北学院大学文学部一部を文学部に、経済学部一部を経済学部に変更
- 平成 13 (2001) 年 4 月 東北学院大学の学部の学科名称変更 (基督教学科をキリスト教学科に、商学科を経営学科に、教養学科言語科学専攻を教養学科言語文化専攻に変更)
- 平成 14 (2002) 年 4 月 東北学院大学大学院に経済学研究科経営学専攻 (修士課程) 設置
東北学院大学の学部の学科名称変更 (工学部機械工学科を機械創成工学科に、電気工学科を電気情報工学科に、応用物理学科を物理情報工学科に、土木工学科を環境土木工学科に変更)
- 平成 16 (2004) 年 4 月 東北学院大学大学院法務研究科法実務専攻 (専門職学位課程) 設置
東北学院大学収容定員の増加に係る学則変更 (臨時的定員の恒常的定員化)
- 平成 17 (2005) 年 3 月 東北学院大学文学部二部英文学科廃止 (※)
- 平成 17 (2005) 年 4 月 東北学院大学文学部史学科を歴史学科に改組
東北学院大学教養学部教養学科を人間科学科、言語文化学科、情報科学科、地域構想学科の 4 学科に改組
- 平成 18 (2006) 年 4 月 東北学院大学工学部機械創成工学科を機械知能工学科に、物理情報工学科を電子工学科に、環境土木工学科を環境建設工学科に改組
- 平成 19 (2007) 年 4 月 東北学院大学経済学部二部経済学科廃止 (※)
- 平成 21 (2009) 年 4 月 東北学院大学経済学部を改組し、経済学部経営学科を経営学部経営学科とし、経済学部にはこれまでの経済学科に加え、共生社会経済学科を設置
東北学院大学大学院経済学研究科を改組し、経済学研究科経済学専攻と経営学研究科経営学専攻を設置
- 平成 22 (2010) 年 4 月 東北学院大学大学院工学研究科を改組し、電子工学専攻 (修士課程) を設置
東北学院大学大学院工学研究科土木工学専攻を環境建設工学専攻に名称変更
- 平成 23 (2011) 年 4 月 東北学院大学文学部キリスト教学科を総合人文学科に改組
- 平成 24 (2012) 年 4 月 東北学院大学大学院工学研究科電子工学専攻博士課程 (後期) を設置
東北学院大学工学部機械創成工学科、物理情報工学科、環境土木工学科、教養学部教養学科、大学院工学研究科応用物理学専攻及び大学院経済学研究科経営学専攻廃止 (※)
- 平成 26 (2014) 年 4 月 東北学院大学文学部史学科廃止 (※)
- 平成 28 (2016) 年 4 月 東北学院大学文学部キリスト教学科廃止 (※)
東北学院大学大学院法務研究科廃止 (※)

※印は、学則変更届出書の「廃止の時期」を記しており、学則の附則に記載の廃止日とは異なる。

4. 役員等の一覧

(1) 役員 (定員数 理事 22 人、監事 3 人、※兼務者 1 人)

平成29(2017)年 3月31日現在

	氏 名
理 事 長 (大学長)	松 本 宣 郎
理 事 (学院長)	佐々木 哲 夫
常任理事(総務担当)	大 塚 浩 司
常任理事(財務担当)	高 橋 清 昭
常任理事(人事担当) (総務担当副学長)	高 木 龍一郎
理 事 (学務担当副学長)	原 田 善 教
※理 事 (中学校長・高等学校長)	大 橋 邦 一
理 事 (榴ヶ岡高等学校長)	湯 本 良 次
理 事 (工学部長)	中 沢 正 利
理 事 (法人事務局長)	斎 藤 英 夫
理 事	飯 岡 智
理 事	村 上 教 行

	氏 名
理 事	望 月 修
理 事	森 山 博
理 事	三 井 精 一
理 事	中 西 利 美
理 事	保 科 隆
理 事	長谷部 弘
理 事	一 力 雅 彦
理 事	渡 邊 克 彦
理 事	日 野 哲
監 事 (常 勤)	那 須 和 良
監 事	霜 山 忠 男
監 事	鈴 木 勇

(2) 評議員(定員数46人、欠員1人)

平成29(2017)年 3月31日現在

	氏 名
学 院 長	佐々木 哲 夫
文 学 部 長	村野井 仁
経 済 学 部 長	前 田 修 也
経 営 学 部 長	高 橋 志 朗
法 学 部 長	菊 地 雄 介
工 学 部 長	中 沢 正 利
教 養 学 部 長	水 谷 修
宗 教 部 長	野 村 信
総 務 部 長	菊 地 祐 一
総 務 課 長	渡 邊 義 春
中学校・高等学校副校長	岩 上 敦 郎
中学校・高等学校副校長	大 友 正 昭
榴ヶ岡高等学校副校長	山 口 稔
幼 稚 園 長	阿 部 正 子
庶 務 部 長	齋 藤 信 二
財 務 部 長	駒 板 高 明
施 設 部 長	門 脇 邦 知
本法人各部門教職員	畠 山 和 人
〃	松 村 尚 彦
〃	熊 沢 由 美
〃	大 崎 尚 幸
〃	山 口 伸 行
〃	西 間 木 順

	氏 名
本法人各部門教職員	内 海 睦 夫
卒 業 生	菅 原 裕 典
〃	工 藤 哲 男
〃	尾 崎 善 造
〃	坂 井 道 郎
〃	柏 崎 正 雄
〃	村 上 教 行
〃	大 槻 秀 樹
〃	川 添 良 幸
〃	小 原 優
〃	峯 岸 良 造
〃	鎌 瀧 敬 司
学 識 経 験 者	日 野 哲
〃	白 木 進
〃	長 尾 厚 志
〃	穴 戸 信 哉
〃	清 野 久 貴
〃	飯 岡 智
〃	森 山 博
〃	高 橋 和 人
〃	望 月 修
〃	宮 川 信 明

5. 法人の主要な審議機関等

平成29(2017)年3月31日現在

会議の名称	構 成 員
理 事 会	学院長、大学長、副学長、学部長互選による者、校長、法人事務局長、評議員から4人、学識経験者から9人
評 議 員 会	学院長、学部長、宗教部長、総務部長、総務課長、副校長、幼稚園長、庶務部長、財務部長、施設部長、法人職員から7人、卒業生で25歳以上の者から12人、学識経験者から10人
常 務 理 事 会	理事長、学院長、常任理事、大学長、副学長、学部長互選理事、校長、法人事務局長
宗 教 協 議 会	理事長、学院長、大学長、副学長、校長、副校長、幼稚園長、宗教部長、総務部長、総合人文学科長、大学宗教主任、キリスト教文化研究所長、宗教音楽研究所長、東北学院史資料センター所長、宗教主任、法人事務局長、宣教師代表、その他学院長が委嘱する者
企 画 委 員 会	常任理事、大学長、副学長、校長、幼稚園長、法人事務局長、法人事務局次長、庶務部長、人事部長、財務部長、施設部長、広報部長、総務部長
施 設 会 議	常任理事、大学長、副学長、校長、幼稚園長、法人事務局長、法人事務局次長、庶務部長、財務部長、施設部長、総務部長、総務部次長、庶務課長、財務課長、施設課長、総務課長、中学校・高等学校事務長、榴ヶ岡高等学校事務長、幼稚園事務長
人 事 会 議	常任理事、大学長、副学長（総務担当）、校長、幼稚園長、法人事務局長、法人事務局次長、庶務部長、人事部長、財務部長、総務部長
財 務 会 議	常任理事、大学長、副学長、校長、幼稚園長、法人事務局長、庶務部長、人事部長、財務部長、施設部長、広報部長、総務部長、庶務課長、人事課長、財務課長、施設課長、総務課長、中学校・高等学校事務長、榴ヶ岡高等学校事務長、幼稚園事務長
広 報 委 員 会	総務担当常任理事、副学長、法人事務局長、学部長、庶務部長、財務部長、広報部長、宗教部長、学長室長、総務部長、学務部長、入試部長、学生部長、就職キャリア支援部長、情報システム部長、副校長、幼稚園教頭、広報課長

6. 教職員の概要

平成28(2016)年5月1日現在 単位：人

区 分		法 人 事 務 局	大 学	中 学 校 ・ 高 等 学 校	榴 ヶ 岡 高 等 学 校	幼 稚 園	計
教 員	本 務	0	307(45)	91(9)	50(11)	7(7)	455(72)
	兼 務	0	411(92)	37(9)	31(17)	5(5)	484(123)
職 員	本 務	60(12)	169(64)	9(1)	6(2)	0	244(79)
	兼 務	11(4)	146(122)	2(2)	6(3)	3(3)	168(134)

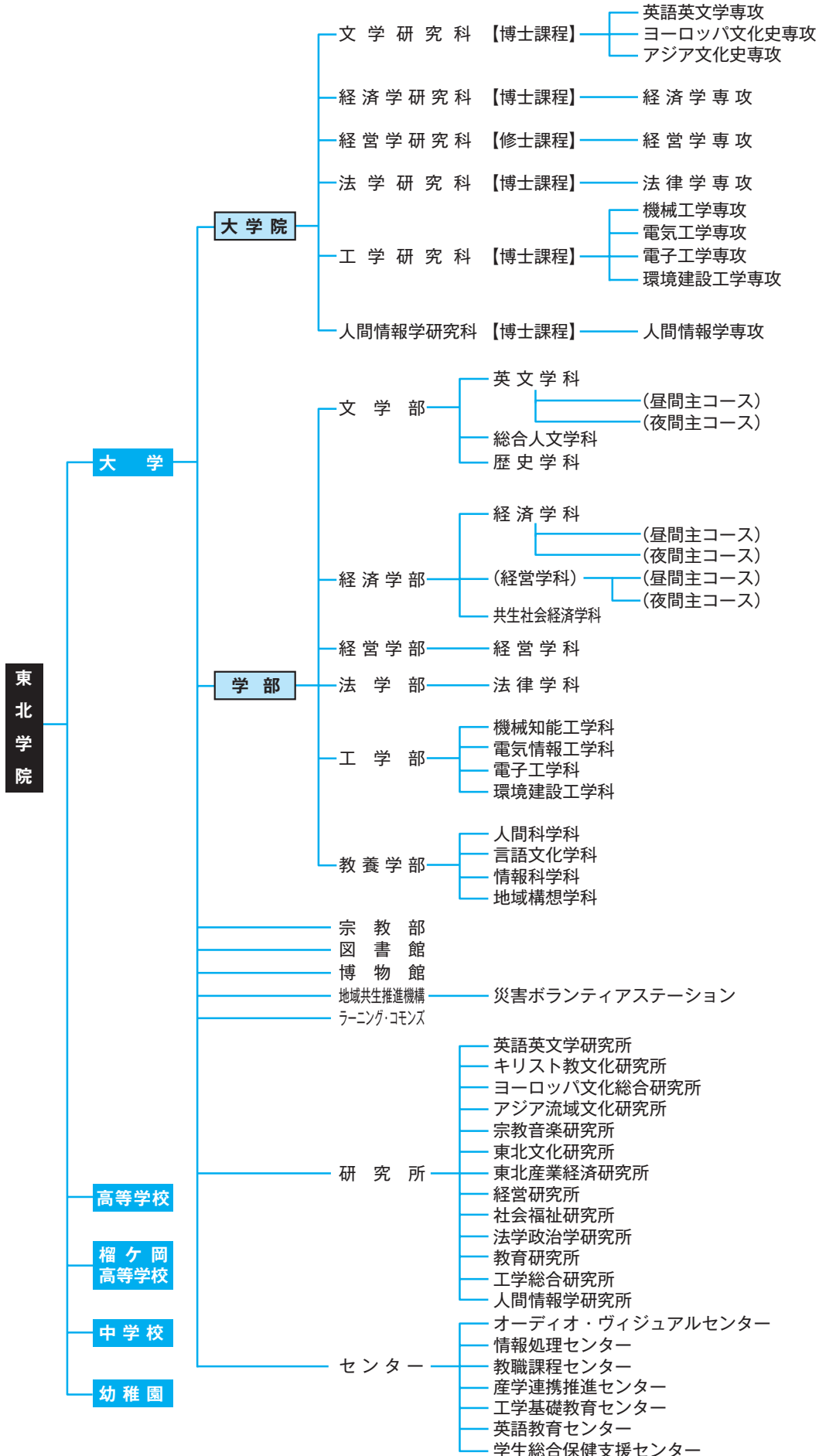
〔備考〕 1. 本務〔専任〕教職員の平均年齢 教員 49.22 歳（男 50.46 歳、女 42.64 歳）

職員 44.97 歳（男 46.66 歳、女 41.45 歳）

2. 表中の（ ）は女性内数

7. 設置学校・教育研究組織

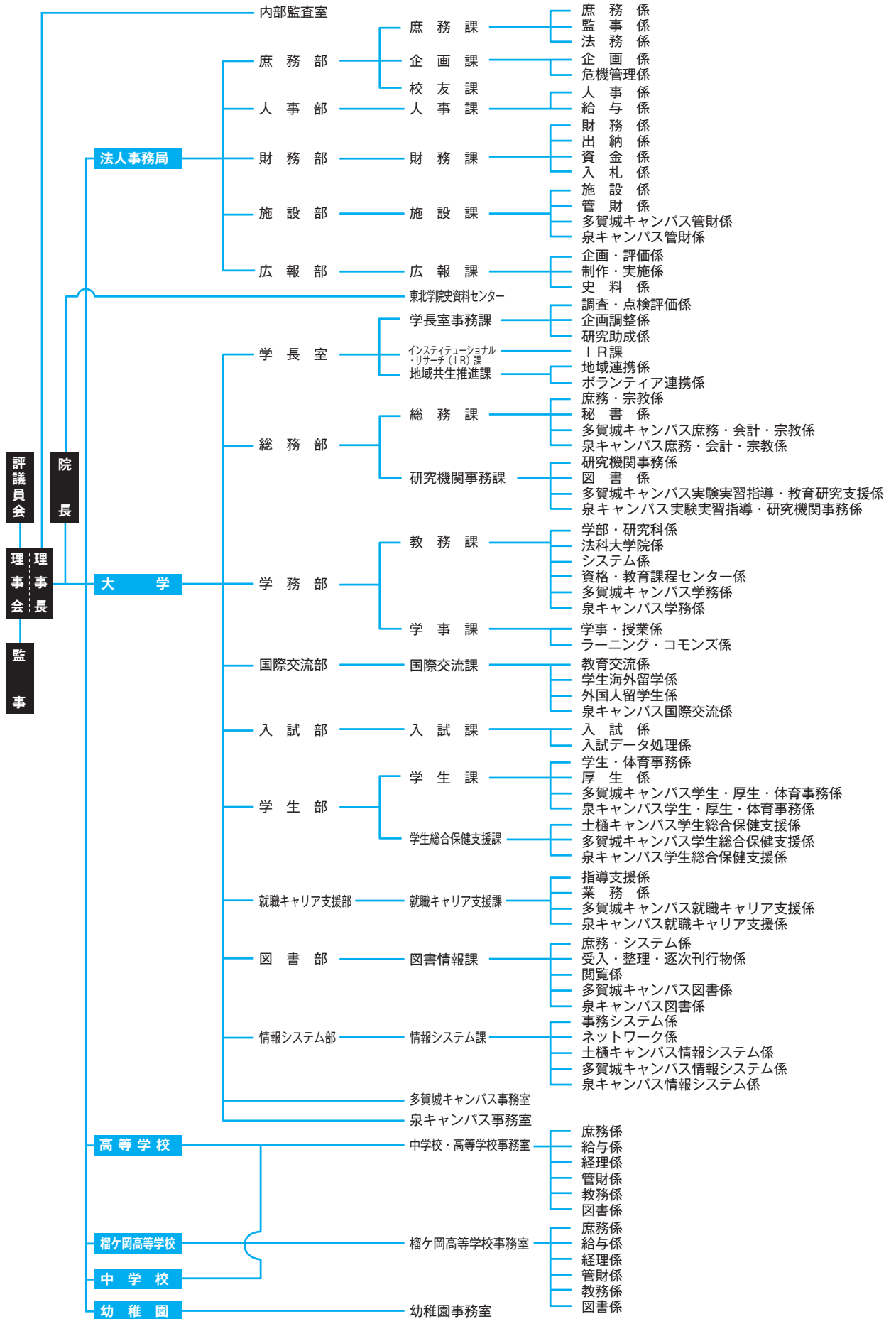
平成29年(2017)3月31日現在



※ () は現在募集を停止している学科等

8. 事務組織

平成29(2017)年3月31日現在



9. 入学定員、編入学定員、収容定員、在籍者数及び退学・除籍者数

(単位：人)

		入学定員 (平成28年度)	編入学定員 (3学年次)	収容定員 ※1	在籍者数 (H28.5.1現在)	在籍者数 ※2 (H29.3.1現在)	退学・除籍者数 ※3 (H29.3.31現在)	
大 学 院	博士課程前期課程	文学研究科	20		40	15	15	0
		経済学研究科	8		16	1	1	0
		経営学研究科(修士課程)	8		16	16	16	0
		法学研究科	10		20	6	6	0
		工学研究科	32		64	42	42	0
		人間情報学研究科	8		16	4	4	1
		小計	86		172	84	84	1
	博士課程後期課程	文学研究科	7		21	7	7	0
		経済学研究科	2		6	0	0	0
		法学研究科	2		6	0	0	0
		工学研究科	8		24	2	2	0
人間情報学研究科		3		9	1	1	0	
小計	22		66	10	10	0		
大学院合計		108		238	94	94	1	
学 部	文学部	英文学科	230		230	512	510	3
		英文学科(昼間主コース)	※4	16	632	483	465	13
		英文学科(夜間主コース)	※4	5	100	50	47	2
		総合人文学科	30	2	124	129	128	3
		歴史学科	150	6	612	710	700	14
		小計	410	29	1,698	1,884	1,850	35
	経済学部	経済学科	400	18	1,636	1,922	1,878	46
		共生社会経済学科	170	9	698	813	798	17
		小計	570	27	2,334	2,735	2,676	63
	経営学部	経営学科	310	17	1,274	1,419	1,396	26
	法学部	法律学科	325	12	1,324	1,520	1,491	26
	工学部	機械知能工学科	120	6	492	550	533	16
		電気情報工学科	120	6	492	562	544	18
		電子工学科	100	5	410	439	430	15
		環境建設工学科	100	5	410	503	497	6
		小計	440	22	1,804	2,054	2,004	55
	教養学部	人間科学科	100	5	410	463	450	11
		言語文化学科	100	5	410	463	451	10
		情報科学科	100	5	410	458	452	7
		地域構想学科	100	5	410	479	471	11
		小計	400	20	1,640	1,863	1,824	39
	学部合計		2,455	127	10,074	11,475	11,241	244
	大 学		2,563	127	10,312	11,569	11,335	245
高 等 学 校		360		1,080	1,128	1,123	※7 5	
榴 ヶ 岡 高 等 学 校		270		810	923	907	16	
中 学 校		※5 300		900	477	475	※7 2	
幼 稚 園		※6 40		200	190	198	4	
総 計		3,533		13,302	14,287	14,038	272	

[注]

- ※1 収容定員は、学部が平成25年度から、大学院が修了年限に応じて平成26年度又は平成27年度からの合計定員を記載。
- ※2 平成29年3月31日現在の在籍者数は、修了者数、卒業生数、卒園者数及び平成29年3月31日付け退学・除籍者数を含む。
- ※3 平成29年3月31日現在の退学・除籍者数は、平成28年度内の退学・除籍者数である。ただし、平成28年度内に復籍手続をした数及び平成29年3月31日付け退学・除籍者を除く。また、平成29年度から遡って平成28年度での退学・除籍を承認した数を除く。
- ※4 文学部英文学科昼間主コース及び夜間主コースは、平成27年4月募集停止、同年4月文学部英文学科設置。
- ※5 中学校の入学定員300人は学則の入学定員。募集人数は180人。
- ※6 幼稚園の入学定員40人は3歳時の募集人数を記載。
- ※7 中学校・高等学校の退学・除籍者数には転校を含む。

10. 入学定員、志願者数及び入学者数

(単位：人)

		平成26年度実施(平成27年度入学)			平成27年度実施(平成28年度入学)			平成28年度実施(平成29年度入学)			
		入学定員	志願者数	入学者数	入学定員	志願者数	入学者数	入学定員	志願者数	入学者数	
大 学 院	博 士 課 程 前 期 課 程	文学研究科英語英文学専攻	10	3	3	10	3	2	10	1	1
		文学研究科ヨーロッパ文化史専攻	5	1	1	5	2	1	5	1	1
		文学研究科アジア文化史専攻	5	6	4	5	5	3	5	4	3
		経済学研究科経済学専攻	8	2	1	8	0	0	8	1	1
		経営学研究科経営学専攻(修士課程)	8	12	10	8	7	7	8	11	11
		法学研究科法律学専攻	10	4	3	10	2	1	10	0	0
		工学研究科機械工学専攻	8	0	0	8	11	9	8	13	12
		工学研究科電気工学専攻	8	5	4	8	8	5	8	8	7
		工学研究科電子工学専攻	8	8	6	8	9	5	8	11	8
		工学研究科環境建設工学専攻	8	5	5	8	8	8	8	5	3
		人間情報学研究科人間情報学専攻	8	2	2	8	2	2	8	1	1
小計	86	48	39	86	57	43	86	56	48		
大 学 院	博 士 課 程 後 期 課 程	文学研究科英語英文学専攻	3	2	2	3	0	0	3	0	0
		文学研究科ヨーロッパ文化史専攻	2	0	0	2	0	0	2	0	0
		文学研究科アジア文化史専攻	2	2	2	2	0	0	2	0	0
		経済学研究科経済学専攻	2	0	0	2	0	0	2	0	0
		法学研究科法律学専攻	2	0	0	2	0	0	2	0	0
		工学研究科機械工学専攻	2	0	0	2	0	0	2	0	0
		工学研究科電気工学専攻	2	0	0	2	0	0	2	0	0
		工学研究科電子工学専攻	2	3	2	2	0	0	2	0	0
		工学研究科環境建設工学専攻	2	0	0	2	0	0	2	0	0
		人間情報学研究科人間情報学専攻	3	0	0	3	3	1	3	0	0
		小計	22	7	6	22	3	1	22	0	0
大学院合計		108	55	45	108	60	44	108	56	48	
大 学 部	文 学 部	英 文 学 科	230	923	260	230	813	255	230	857	242
		総 合 人 文 学 科	30	205	36	30	306	33	30	228	31
		歴 史 学 科	150	857	179	150	741	169	150	763	165
		小計	410	1,985	475	410	1,860	457	410	1,848	438
	経 済 学 部	経 済 学 科	400	1,844	481	400	2,071	451	400	2,354	433
		共 生 社 会 経 済 学 科	170	669	196	170	483	204	170	863	184
		小計	570	2,513	677	570	2,554	655	570	3,217	617
	経 営 学 部	経 営 学 科	310	1,185	348	310	1,228	346	310	1,489	341
	法 学 部	法 律 学 科	325	1,203	386	325	1,325	367	325	1,469	364
	工 学 部	機 械 知 能 工 学 科	120	434	137	120	510	125	110	494	118
		電 気 電 子 工 学 科							110	457	116
		電 気 情 報 工 学 科	120	449	138	120	460	137			
		電 子 工 学 科	100	348	99	100	399	114			
		環 境 建 設 工 学 科	100	470	128	100	482	130	110	518	118
		情 報 基 盤 工 学 科							110	530	116
	小計	440	1,701	502	440	1,851	506	440	1,999	468	
	教 養 学 部	人 間 科 学 科	100	541	107	100	550	119	100	650	115
言 語 文 化 学 科		100	456	117	100	539	112	100	475	110	
情 報 科 学 科		100	565	115	100	539	117	100	502	109	
地 域 構 想 学 科		100	382	119	100	487	112	100	486	106	
小計		400	1,944	458	400	2,115	460	400	2,113	440	
学部合計		2,455	10,531	2,846	2,455	10,933	2,791	2,455	12,135	2,668	
大 学		2,563	10,586	2,891	2,563	10,993	2,835	2,563	12,191	2,716	
高 等 学 校		360	1,370	388	360	1,046	357	360	1,154	363	
(内、本院中学校からの進学者)			(165)	(165)		(148)	(148)		(156)	(156)	
榴 ヶ 岡 高 等 学 校		270	1,854	292	270	1,650	322	270	1,658	301	
中 学 校		180	172	147	180	187	164	180	204	179	
幼 稚 園		200	69	78	200	77	68	200	63	59	
(本院幼稚園からの進級児)				(109)			(122)			(123)	
総 計		3,573	14,051	3,796	3,573	13,953	3,746	3,573	15,270	3,618	

[注]

- ※ 編入学生を除く。
- ※ 入学者数は4月1日現在の人数。
- ※ 電気電子工学科は、電気情報工学科から平成29年4月改称。
- ※ 電子工学科は、平成29年4月募集停止。
- ※ 情報基盤工学科は、平成29年4月設置。
- ※ 中学校の入学定員180人は募集人数を記載(学則の入学定員は300人)。
- ※ 幼稚園の入学定員200人は学則の収容定員を記載。

11. 修了者数、卒業生数及び卒園者数

(単位：人)

		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	
大 学 院	博 士 課 程 前 期 課 程	文学研究科英語英文学専攻	4	0	2
		文学研究科ヨーロッパ文化史専攻	0	1	1
		文学研究科アジア文化史専攻	6	0	2
		経済学研究科経済学専攻	0	0	0
		経営学研究科経営学専攻(修士課程)	6	10	9
		法学研究科法律学専攻	0	2	1
		工学研究科機械工学専攻	3	1	0
		工学研究科電気工学専攻	5	6	4
		工学研究科電子工学専攻	6	5	7
		工学研究科環境建設工学専攻	5	7	4
		人間情報学研究科人間情報学専攻	1	7	1
		小計	36	39	31
博 士 課 程 後 期 課 程	文学研究科英語英文学専攻	0	1	1	
	文学研究科ヨーロッパ文化史専攻	0	0	1	
	文学研究科アジア文化史専攻	0	0	1	
	経済学研究科経済学専攻	0	0	0	
	法学研究科法律学専攻	0	0	0	
	工学研究科機械工学専攻	0	0	0	
	工学研究科電気工学専攻	0	0	0	
	工学研究科電子工学専攻	0	1	0	
	工学研究科土木工学専攻	1			
	工学研究科環境建設工学専攻	0	1	0	
	人間情報学研究科人間情報学専攻	0	0	0	
	小計	1	3	3	
専門職学位課程	法務研究科法実務専攻	2	3		
大学院合計		39	45	34	
学 部	文 学 部	英文学科(昼間主コース)	218	205	226
		英文学科(夜間主コース)	32	23	24
		キリスト教教学科	2		
		総合人文学科	30	29	26
		歴史学科	179	144	164
		小計	461	401	440
	経 済 学 部	経済学科(昼間主コース)	2	0	
		経済学科	421	411	434
		共生社会経済学科	160	189	194
		小計	583	600	628
	経 営 学 部	経営学科	349	329	325
	法 学 部	法律学科	356	357	353
	工 学 部	機械知能工学科	122	131	127
		電気情報工学科	128	120	129
		電子工学科	112	83	97
		環境建設工学科	106	107	113
		小計	468	441	466
	教 養 学 部	人間科学科	106	112	107
		言語文化学科	106	122	119
		情報科学科	104	110	105
地域構想学科		114	103	116	
小計		430	447	447	
学部合計		2,647	2,575	2,659	
大 学		2,686	2,620	2,693	
高 等 学 校		377	347	383	
榴 ヶ 岡 高 等 学 校		399	274	312	
中 学 校		177	157	165	
幼 稚 園		83	64	71	
総 計		3,722	3,462	3,624	

[注]

- ※ 9月期卒業生及び早期卒業生を含む。なお、9月期卒業生は、異動日の年度に記載している。
- ※ 工学研究科土木工学専攻(博士課程後期課程)は、平成22年4月募集停止。
- ※ 文学部キリスト教教学科は、平成23年4月募集停止。
- ※ 経済学部経済学科昼間主コースは、平成21年4月募集停止。

12. 授業料、入学金その他学校が徴収する費用

(単位：円)

学校別	種別	区分	学 納 金 (年 額)					計		
			入学金	授業料	施設設備資金	実験実習料	各種負担金			
大 学 院	文 経済 経営 法	英語文学専攻 ヨーロッパ文化史専攻 アジア文化史専攻	前期課程 1年	270,000	577,000	180,000	—	—	1,027,000	
			*	0	577,000	180,000	—	—	757,000	
		経済学専攻 経営学専攻 法学専攻	前期課程 2年	—	577,000	180,000	—	—	757,000	
			後期課程 1年	270,000	577,000	180,000	—	—	1,027,000	
			*	0	577,000	180,000	—	—	757,000	
			後期課程 2年	—	577,000	180,000	—	—	757,000	
	後期課程 3年	—	577,000	180,000	—	—	757,000			
	工	機械工学専攻 電気工学専攻 電子工学専攻 環境建設工学専攻	前期課程 1年	270,000	600,000	230,000	95,000	—	1,195,000	
			*	0	600,000	230,000	95,000	—	925,000	
		前期課程 2年	—	600,000	230,000	95,000	—	925,000		
		後期課程 1年	270,000	600,000	230,000	95,000	—	1,195,000		
		*	0	600,000	230,000	95,000	—	925,000		
		後期課程 2年	—	600,000	230,000	95,000	—	925,000		
	人間情報	人間情報学専攻	前期課程 1年	270,000	600,000	220,000	—	—	1,090,000	
			*	0	600,000	220,000	—	—	820,000	
		前期課程 2年	—	600,000	220,000	—	—	820,000		
		後期課程 1年	270,000	600,000	220,000	—	—	1,090,000		
		*	0	600,000	220,000	—	—	820,000		
		後期課程 2年	—	600,000	220,000	—	—	820,000		
	後期課程 3年	—	600,000	220,000	—	—	820,000			
大 学	文	英文学科	1年	270,000	710,000	180,000	—	—	1,160,000	
			2年	—	710,000	180,000	—	—	890,000	
			3年	—	710,000	180,000	—	—	890,000	
			4年	—	710,000	180,000	—	—	890,000	
			昼間主コース 1年	270,000	710,000	180,000	—	—	1,160,000	
			昼間主コース 2年	—	710,000	180,000	—	—	890,000	
			昼間主コース 3年	—	710,000	180,000	—	—	890,000	
			昼間主コース 4年	—	710,000	180,000	—	—	890,000	
			夜間主コース 1年	270,000	710,000	90,000	—	—	1,070,000	
			夜間主コース 2年	—	710,000	90,000	—	—	800,000	
			夜間主コース 3年	—	710,000	90,000	—	—	800,000	
			夜間主コース 4年	—	710,000	90,000	—	—	800,000	
			総合人文学科 歴史学科	1年	270,000	710,000	180,000	—	—	1,160,000
				2年	—	710,000	180,000	—	—	890,000
	3年	—		710,000	180,000	—	—	890,000		
	4年	—		710,000	180,000	—	—	890,000		
	経済	経済学科 共生社会経済学科	1年	270,000	710,000	180,000	—	—	1,160,000	
			2年	—	710,000	180,000	—	—	890,000	
			3年	—	710,000	180,000	—	—	890,000	
			4年	—	710,000	180,000	—	—	890,000	
	経営	経営学科	1年	270,000	710,000	180,000	—	—	1,160,000	
			2年	—	710,000	180,000	—	—	890,000	
			3年	—	710,000	180,000	—	—	890,000	
			4年	—	710,000	180,000	—	—	890,000	
	法	法律学科	1年	270,000	710,000	180,000	—	—	1,160,000	
			2年	—	710,000	180,000	—	—	890,000	
			3年	—	710,000	180,000	—	—	890,000	
			4年	—	710,000	180,000	—	—	890,000	
工	機械知能工学科 電気情報工学科 電子工学科 環境建設工学科	1年	270,000	1,008,000	230,000	70,000	—	1,578,000		
		2年	—	1,008,000	230,000	70,000	—	1,308,000		
		3年	—	1,008,000	230,000	70,000	—	1,308,000		
		4年	—	1,008,000	230,000	70,000	—	1,308,000		
教養	人間科学科 言語文化学科 情報科学科 地域構想学科	1年	270,000	804,000	220,000	—	—	1,294,000		
		2年	—	804,000	220,000	—	—	1,024,000		
		3年	—	804,000	220,000	—	—	1,024,000		
		4年	—	804,000	220,000	—	—	1,024,000		
高 校	高 校		1年	146,000	396,000	172,000	—	84,000	798,000	
			*	73,000	396,000	◎ (64,000) 172,000	—	84,000	725,000	
			◎ (64,000)	—	396,000	108,000	—	84,000	588,000	
	榴ヶ岡		1年	146,000	396,000	172,000	—	84,000	798,000	
			◎ (64,000)	—	396,000	108,000	—	84,000	588,000	
			—	—	396,000	108,000	—	84,000	588,000	
中 学 校		1年	96,000	360,000	172,000	—	84,000	712,000		
		◎ (64,000)	—	360,000	108,000	—	84,000	552,000		
		—	—	360,000	108,000	—	84,000	552,000		
幼 稚 園		新入児	33,000	312,000	15,000	—	—	360,000		
		進級児	—	312,000	—	—	—	312,000		
		5歳児	—	312,000	—	—	9,000	321,000		

注1. *は、本学院内からの入学者納付金を示す。

注2. ◎は、施設設備資金のうち、入学時徴収額を示す。

注3. 幼稚園5歳児の各種負担金欄の金額は卒業アルバム代を示す。

13. 所在地

学校法人東北学院	仙台市青葉区土樋一丁目3番1号
東北学院大学 土樋キャンパス	仙台市青葉区土樋一丁目3番1号
東北学院大学 多賀城キャンパス	多賀城市中央一丁目13番1号
東北学院大学 泉キャンパス	仙台市泉区天神沢二丁目1番1号
東北学院高等学校	仙台市宮城野区小鶴字高野123番1号
東北学院榴ヶ岡高等学校	仙台市泉区天神沢二丁目2番1号
東北学院中学校	仙台市宮城野区小鶴字高野123番1号
東北学院幼稚園	多賀城市高崎三丁目7番7号

